



編集後記

編集顧問	町田豊平	小川秋實	秋元成太
	村井 勝	郡健二郎	藤岡知昭
編集委員	大家基嗣	近藤幸尋	小島祥敬

55分にわたる講演後に拍手はおさまらず、どのタイミングで話を切り出していか戸惑いました。学会の座長をしていてこのような経験は初めてでした。会場を埋め尽くした聴衆は講演の終了を名残惜しむように、なかには両手をかかげて拍手をされている方もいました。仲谷達也教授（大阪市立大学）が会長を務められた第30回日本泌尿器内視鏡学会総会の特別企画「プレゼンテーションの極意」で、井上貴昭先生（関西医科大学）が講演をされたときの出来事です。プレゼンを「見せる」（魅せる）ためのテクニックを余すことなく教えてくださいました。まずは講演を成功に導くために「戦法」を立てる。そして、プレゼン全体の流れには強弱をつけ、各パートのスライドを魅力的に作成するといった、実践的なテクニックを教えてくださいました。

「プレゼン力は自らを助く」。私が教室員に対してしょっちゅう口にしていう言葉です。ですから、座長を依頼されてとても嬉しかったです。人生あるいは自分を取り巻く社会を、自分側に引きつけるためにプレゼン力は重要です。講演にはテクニックが存在すると確信しています。弾丸のように早口で話をされるのに全くつまらない、名古屋市立大学の林裕太郎教授。にこ

りともせずにネタ話をされ、絶妙の間をとりつつ聴衆を魅了する川崎医科大学の永井敦教授。この二人に共通しているのは落語好きであることです。おそらく、しゃべりのテクニックを落語から盗んでいращやるのではないかと、私は考えています。

井上先生が公演中に明言されなかったテクニックをその場で3つ指摘しました。1つ目は、会場全体を見渡しながらの聴衆へのアイコンタクトです。2つ目は、絶妙な間（ま）の取り方です。短い間と長い間を使い分けていращやいます。長い間をわざとつくるのはプロの技です。「どうかしたのか？」と一瞬聴衆が不安になり、寝る隙を与えません。3つ目は、観客を誘い出す言葉の使用です。「さあ、皆さん一緒に見てみましょう」といった誘いの言葉で、聴衆と一体感をつくっていращやるのです。

時間の都合上、井上先生に質問できなかったことがあります。「なぜここまでプレゼンにこだわっていращやるのですか？」。それと、「プレゼン力にラーニングカーブはあるのですか？」です。手術を中心とした学会だったので、どうしても気になりました。プレゼン力を鍛えようとする努力が徒労にならないために…ラーニングカーブの有無はクリティカルな問題です。

（大家基嗣）

臨床泌尿器科（第71巻 第5号）（通巻847号）
2017年4月20日発行（毎月1回20日発行）

定価：本体2,800円＋税

（2017年年間購読料（増刊号を含む13冊、送料小社負担））
冊子版 39,840円＋税
電子版（個人） 39,840円＋税
冊子＋電子版（個人） 44,840円＋税

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709
（担当：金子・安部）

販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693番

印刷所 ㈱双文社印刷 電話 (03) 3973-6271

広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2017. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

* 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。